

日本オリンピック・アカデミー主催
第40回JOAセッション

オリンピック・ムーブメントにおける文化的活動の意義と展開

オリンピックは、スポーツとは対極的と見られがちな「文化」にも重きを置いている。

「芸術競技」や「芸術展示」が行われた時代があったし、2010年から始まったユース・オリンピックでは「文化・教育プログラム」が導入され、2020年の東京オリンピックに向け「文化オリンピアード」が進行中である。

わが国のオリンピック・ムーブメントに目を向けてみても、オリンピック映像と音楽からなる「オリンピック・コンサート」が例年、定期的に上演され、2019年には「日本オリンピック・ミュージアム」(仮称)のオープンも予定されている。

このように、オリンピックにおいて文化的な事業や活動に重きが置かれるのは、大会に彩りを添えたり盛り上げを図ったりするためなのであろうか、あるいは、スポーツの社会的地位の向上に文化の力が欠かせないのであろうか？

このたびのJOAセッションでは、オリンピックが文化を重視する理念について、クーベルタンの理想やIOCの行動に沿って理解を深めると共に、オリンピック・ムーブメントにおける文化的活動の実態と課題を把握する。これにより、オリンピックの普及と浸透に寄与するオリンピック・ムーブメントとしての文化的活動ならびに東京2020に向けた文化プログラムの望ましいあり方を展望したい。

- 日 時： 2017年12月16日(土) 13:00～16:30 (懇親会 16:45～)
- 会 場： 国士舘大学 多摩キャンパス
メイプルセンチュリーセンター多摩 (MCCT) 3階 301 教室
〒206-8515 東京都多摩市永山 7-3-1
※最寄り駅：永山駅(京王相模原線・小田急多摩線)、永山駅から無料スクールバス運行
- 主 催： 特定非営利活動法人日本オリンピック・アカデミー
- 共 催： 国士舘大学体育学部附属体育研究所
- 後 援： 国際オリンピック委員会、国際オリンピック・アカデミー
国際ピエール・ド・クーベルタン委員会
外務省、スポーツ庁
独立行政法人日本スポーツ振興センター

公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会
公益財団法人日本体育協会
公益財団法人ミズノスポーツ振興財団
一般財団法人嘉納治五郎記念国際スポーツ研究・交流センター
一般財団法人日本パラリンピアンズ協会（申請中）
特定非営利活動法人日本オリンピアンズ協会（申請中）

協 力： 筑波大学オリンピック教育プラットフォーム

内容・進行

12:15 受 付

13:00 開会式

オリンピック賛歌

主催者挨拶 笠原 一也 日本オリンピック・アカデミー会長

共催者挨拶 角田 直也 国士舘大学副学長・体育学部附属体育研究所長

来賓挨拶 勝又 正秀 スポーツ庁オリンピック・パラリンピック課長

13:20～14:00

基調講演 和田 浩一 フェリス女学院大学教授

「オリンピズムにおける文化・芸術 クーベルタンの理想」

今日の「文化プログラム」は「芸術展示」をはさんで「芸術競技」に端を発するが、それらはクーベルタンの理想と無縁ではない。かれがスポーツだけではなく芸術、文化を重視した理由に遡ってみたい。

14:15～15:45

パネル・ディスカッション

「オリンピック・ムーブメントの文化的活動例に学ぶ」

IOC、JOC、組織委員会などが推進するオリンピック・ムーブメントについて、特に文化・芸術に関わる具体的な活動事例に着目し、それらのねらいや内容、評価などをうかがうことを通して改善点や課題を見極めると共に、東京 2020 大会に向けた文化プログラム推進に役立つ見識を得たい。

パネリスト

藤原 庸介 JOC 理事 (2014 年南京ユース・オリンピック日本選手団団長)

IOC が 2010 年より始めたユース・オリンピックで行われている Culture And Education Program (CEP) について、特に、文化的活動の内容と効果、JOC や N F、参加選手らの前後の取り組みなどをうかがう。

吉本 光宏 ニッセイ基礎研究所 社会研究部研究理事

2012 年ロンドン大会における「文化プログラム」の内容、成果を紹介すると共に、2020 年東京大会「文化プログラム」の理念・枠組を確認し、これまでの代表的な取り組みを振り返り、2020 年に向けた最重要課題をうかがう。

柳谷 直哉 日本オリンピック委員会 オリンピック・ムーブメント推進部部長

JOC のオリンピック・ムーブメントにおける文化的活動の体系について、また、2019 年オープン予定の「日本オリンピック・ミュージアム」(仮称) の計画について、オリンピズムの普及に関わる取り組みを中心にうかがう。

コーディネーター

新名 佐知子 JOA セッション委員、秩父宮記念スポーツ博物館主任学芸員

16:00～16:30

総括講演 舛本 直文 首都大学東京特任教授

16:45～18:15 懇親会

参加申し込みについて

次の1、2いずれかの方法にてお申し込み下さい

1. JOA ホームページから

専用の申し込みフォームがございます olympic-academy.jp

2. FAXでのお申し込み

送信先：03-5300-1240 (JOA セッション 2017 事務局 後藤光将)

自由書式にて、次の6点をお知らせ下さい。

- ①氏名 (ふりがな)
- ②会員種別 (正会員、一般会員、非会員の別)
- ③勤務先名称 (学生の場合は学校名と学部生・大学院生の別)
- ④連絡先メールアドレス
- ⑤電話番号
- ⑥懇親会の出欠

申込期限：2017年12月6日(水)

懇親会のご案内

会 場： 国士舘大学多摩キャンパス MCCT 2階食堂

時 間： 16:45～18:15

* 多少の前後が予想されますのでご了承下さい

参加費

会 費： 会員 1,000 円、非会員 3,000 円、学生無料

懇親会費： 5,000 円、学生 2,000 円

* 当日受付にて領収証と引き換えにてお預かりします

お問い合わせ

JOA セッション 2017 実行委員会事務局

後藤光将 gotms@meiji.ac.jp

